

半導体・デジタル 未来創造センター 研究会

第3回

参加無料
[要申し込み]

三重大学 半導体・デジタル未来創造センターは、設立から3年目を迎え、三重県「みえ半導体ネットワーク」との連携を一層強化し、先端的な研究、地域産業との協働、人材育成に積極的に取り組んでおります。

第3回研究会では、名古屋大学が牽引するパワー半導体分野の最先端研究の紹介に加え、東海地域で連携して推進している半導体人材育成について、須田教授(名古屋大学 総長補佐:半導体戦略担当)にご講演いただきます。さらに、昨年度より本センターに新たに着任した2名の教授が、それぞれの専門分野における研究内容と今後の展望について発表いたします。本研究会が、産学官のさらなる交流と、地域の半導体産業の発展に向けた新たな連携の契機となることを期待しております。

開催日時

2025

9/19

金

14:30
▽
17:00

14:00より受付開始
※オンラインは14:15より

プログラム

14:30 開会

14:40 基調講演

「GaNパワーデバイスの最前線と半導体人材育成」

名古屋大学 工学研究科 電子工学専攻 教授
総長補佐(半導体戦略担当)/最先端半導体研究戦略室長 須田 淳 氏

15:40 「みえ半導体ネットワーク」の取組

15:55 半導体・デジタル未来創造センターの活動報告

16:00 半導体・デジタル未来創造センター教員の研究紹介

- ・ 三重大学 研究基盤推進機構 半導体・デジタル未来創造センター 教授 新田州吾 「窒化物半導体結晶成長の機構解明と問題解決」
- ・ 三重大学 研究基盤推進機構 半導体・デジタル未来創造センター 教授 湯田恵美 「AI半導体で実現する超パーソナル医療：生体信号処理とヘルスマonitoringの新時代」

17:00 閉会・名刺交換会

場所 ユマニテックプラザ3F 研修室300

〒510-0074 三重県四日市市市鶴の森1-4-28

定員 110名(会場60名/オンライン50名) ※事前申し込み制

参加お申し込み方法

右記2次元バーコードまたは下記URLから
参加申し込み専用フォームに
アクセスいただき必要事項をご入力ください。
<https://forms.gle/YPV8UFFn1zyowdvA7>



または、お問い合わせ先へご連絡ください。

お問い合わせ先

三重大学研究・地域連携部社会連携チーム

☎ 059-231-9788 ✉ renkei@ab.mie-u.ac.jp

お申し込み締め切り 2025年9月14日(日)

講師紹介



須田 淳 氏

国立大学法人名古屋大学
工学研究科電子工学専攻 教授
総長補佐(半導体戦略担当)/
最先端半導体研究戦略室長

1997年京都大学博士(工学)取得。京都大学助手、講師、准教授を経て2017年より名古屋大学大学院工学研究科教授。30年以上にわたりSiC、GaN、AlNなどを中心に、ワイドバンドギャップ(WBG)半導体の結晶成長、物性評価/制御、パワーデバイス、高周波デバイスなどの研究開発に従事。WBG半導体デバイス試作全国共同利用拠点である名古屋大学エネルギー変換エレクトロニクス実験施設(C-TEFs)長。GaNコンソーシアム理事、応用物理学会フェロー。

教員紹介



新田 州吾

国立大学法人三重大学
研究基盤推進機構
半導体・デジタル
未来創造センター 教授

2003年名城大学博士(工学)取得。2003年以降、株式会社日本イー・エム・シー、名城大学21世紀COEプログラム「ナノファクトリー」研究員、エルシード株式会社を経て、2008年豊田合成株式会社に入社。高輝度青色LED、白色LEDの開発に従事。2015年名古屋大学未来材料・システム研究所特任准教授に就任。2025年2月三重大学半導体・デジタル未来創造センター教授(現職)。名古屋大学客員教授。一貫してGaNを代表とする窒化物半導体の結晶成長の成長機構解明と光デバイス、電子デバイスの高性能化に関する研究開発に従事。

教員紹介



湯田 恵美

国立大学法人三重大学
研究基盤推進機構
半導体・デジタル
未来創造センター 教授

東京都出身。博士(工学)[新潟大学]。東北大学大学院工学研究科助教、同情報科学研究科准教授等を経て、2024年より三重大学半導体・デジタル未来創造センター教授、同大学院工学研究科情報工学専攻教授。生体信号処理および生体ビッグデータ解析に関する研究に従事。生体ゆらぎ機序の解明、脳と心拍の相互作用といった基礎研究から、産学連携を通じた応用研究まで幅広く取り組む。2021年度生体人類学会優秀論文賞など、受賞多数。東北大学大学院工学研究科特任教授(クロスアポイントメント)、公立千歳科学技術大学客員教授。